

No. | 883
2024年
4月 8日
月曜日発行

ひろしま北 民商ニュース

【発行所】**広島北民主商工会**
広島市安佐南区緑井
6丁目12番10号
TEL 879-4060
FAX 879-4064
E-mail: kitaminsyou@yahoo.co.jp

自主記帳・自主計算
自主申告を貫こう!



北広島町、安芸太田町と

業者支援について懇談

要望

- ① 物価高騰対策として、直接支援等の中小業者支援を実施してほしい
- ② インボイス廃止の意見書を国に上げてほしい

年度末を迎える3月28日(木)、29日(金)の両日、広島北民商は全自治体懇談の一環として北広島町、安芸太田町と相次いで懇談しました。

北広島町懇談 インボイスの影響、 農家や組合にも

28日の北広島町との懇談は広島北民商から久村会長、横畑副会長(県連副会長)、小田北広島支部長、陶山事務局長の4名が訪問し、川手総務課長、国吉財政政策課長、中川商工観光課長の3名に應對していたできました。初めに久村会長が申し入れをおこない、要望内容について懇談をおこないました。物価高騰対策については、この間、燃料費等への補助金制度を独



小田支部長も参加して懇談

自におこなってきた事が紹介され、引き続き財源のできる範囲で取り組んでいきたいと話されました。

インボイス制度については、令和3年12月議会、日本共産党の美濃町議の尽力もあり、国に対し「インボイス制度の実施延期を求め、意見書」が全員一致で採択されていますが、今回の懇談で町からは

「当時、制度の準備や周知が間に合わない状況で議会・委員会の判断があった。制度開始後は農家やシルバー人材センターなどで影響が出ていると認識している」との回答があり、横畑副会長も「私たちがよく、仕事を続けるために登録をした。建設業も景気が良ければ働いただけ儲けにもなっていたが、今は負担ばかり増え、若い業者は社員になった方が楽という人も増えている。この上、インボイス制度で廃業が増えることになる」と実情を訴えました。小田支部長からは、農事組合法人が労務費の支払方法の違いによって大きな負担を負う事例が出ている状況なども説明がありました。

要望書の他に、国保の県単位化の問題も話題に上がると、「町では子ども医療費助成は入院・通院とも18歳まで(県内でトップタイ)。国の少子化対策にも期待しつつ、県単位化後も後退させないようになりたい」といった点なども話ができました。

安芸太田町懇談

独自の景気対策、 保険料負担不安も

続く29日(金)には安芸太田町と懇談しました。二見企画課長、沖野税務兼会計課長、産業観光課の渡海観光係長の3名に應對していただきました。

安芸太田町でも価格高騰対策の補助金制度を実施するとともに、経済対策として地域通貨『モリカ』の活用を進めており、昨年10月からのキャンペーンでは町内で5千万円以上の消費に経済効果につながっていることも紹介されました。

インボイスの話題では、中小業者の実情を訴えた上で、町からは「制度開始以前から町内の業者は厳しい経営



安芸太田町の実情聞き懇談

定額減税への対応について

従業員さんがいる(年末調整をしている)事業所などに、税務署から「定額減税のしかた」の手引きが送られています。

この制度は、令和6年度に限り実施される予定の減税措置で、「所得税3万円・住民税1万円が減税される」ものですが、目的や方法なども納得を得られていないまま進められ、岸田政権への不満も膨らんでいます。

民商では定額減税の学習会を4~5月中におこなう予定で準備しています。日程は民商ニュースで改めてお知らせします。

【6月までに準備すること】

学習会でも説明しますが、6月の給与又は賞与の支給日までに、各事業所を対象となる従業員と同居家族(16歳未満も対象)の確認をしておきましょう。「扶養控除等申告書」(年末調整の袋に1枚だけ入っていました)を各従業員から提出してもらおう、改めて徹底しておきましょう。

かがえる話でした。

状況が続いている。インボイスについては、取引で不当な取り扱いが無いように周知するなどしていきたい」と話されました。

国保については町財政で負担軽減をすべきものの、県統一保険料となっている後期高齢者保険では「4月からの負担増で、多くの声が寄せられている。高齢者の多い町としては大変」と話され、国保も統一保険料になる

【陶山記】

4月9日(火)の午前中は、研修参加などのため事務局員が不在となりますので、ご注意ください。